年度 2007　学期 後期	曜日･校時　月･2	必修選択　必修	単位数　1
授業科目/(英語名)	英語コミュニケーションIII English Communication III		
対象年次 2年次	講義形態　演習	教室	
対象学生(クラス等)	2M15	科目分類　外国語科目(英語)	

担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー
担当教員:井石哲也 /Eﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ:iseki@kwassui.ac.jp /研究室:非常勤講師控室
/オフィスアワー:授業終了後の昼休み

担当教員(オムニバス科目等)

授業のねらい/授業方法（学習指導法）/授業到達目標

授業のねらい:英語の運用能力(特に聞き取りと読解力)の向上を目指す。

授業方法:TOEIC(Test of English for International Communication)の教材を用いて、リスニングおよびリーディングを中心とした演習を行う。

授業到達目標:各々の学生の英語基礎能力によって異なるが、平均 TOEIC600 点台の達成を目指す。すでに受験経験のある学生には、個別に学習法等についての相談に応じたい。

授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む)

授業内容(概要)

TOEIC の問題には、実際のビジネスシーンに登場する事例が数多くみられる。授業では、出題頻度の高いトピックを中心に、練習問題を解きながら、英語の語彙、表現とともに、文法についても理解を深める。実務に役立つ知識と技能の基礎を身につけてほしい。

第1回　導入:使用テキストの説明等
第2回　TOEIC の概要、演習:Part 1 の解法(以下、各回の項目を記す。)
第3回　Part 2 の解法
第4回　Part 3 の解法
第5回　Part 4 の解法
第6回　Part 5 の解法
第7回　Part 6 の解法
第8回　Part 7 の解法
第9回　TOEIC ミニテスト①
第10回　総合演習①
第11回　総合演習②
第12回　TOEIC ミニテスト②
第13回　総合演習③
第14回　総合演習④
第15回　まとめ

キーワード	
教科書･教材･参考書	*Strategies and Tactics for the New TOEIC Test*（金星堂、2007）
成績評価の方法･基準等	○定期試験 70%、授業での発表等 30%
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ/学習･教育目標	
備考(準備学習等)	